

- 問1 室町幕府の第3代将軍で、1392年にそれまで約60年間続いていた分裂状態を解消し、南北朝の統一を実現した人物は誰ですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 足利義政                      2. 足利尊氏                      3. 足利義教                      4. 足利義満
- 問2 室町幕府の三代将軍である足利義満が、有力な守護大名を抑えて幕府の権威を確立した時期に、京都の北山に建立された別荘の名称を答えなさい。この建物は、禅宗の影響を受けた建築様式と、平安時代以来の貴族の住居である寝殿造が融合した三層構造を特徴としています。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 唐招提寺金堂                      2. 平等院鳳凰堂                      3. 金閣 (鹿苑寺舍利殿)                      4. 銀閣 (慈照寺観音殿)
- 問3 院政期から室町時代の終わり頃にかけての「中世」と呼ばれる時代区分に関する説明として、当時の政治や社会の仕組みを正しく述べているものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 天皇が唐の制度を模範とした律令に基づいて全国を直接支配した                      2. 明治維新によって天皇中心の政治に戻り、文明開化が進められた                      3. 戦国時代を勝ち抜いた大名が検地や刀狩を行い、兵農分離を徹底させた                      4. 執権や将軍を中心とした武士が政治の実権を握り、土地を媒介とした主従関係が築かれた
- 問4 足利義政が中心となって発展した東山文化の特色を表す建築について、その説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 大陸との交易によってもたらされた、豪華な色彩を多用する貴族文化が住宅建築に反映された。                      2. 禅宗の影響を受け、室内に畳を敷きつめ、違い棚や床の間を設ける書院造が確立された。                      3. 仏教の影響を排除し、日本の伝統的な神社の建築様式をそのまま武士の住居に採用した。                      4. 大規模な池を中心に、左右対称の建物と廊下を配置する寝殿造が武家の間で再流行した。
- 問5 室町時代の流通や経済状況について、当時の統計資料では、特定の少数の勢力が市場の取引において独占的な地位を占めていたことが示されています。このような社会背景において、室町幕府や寺社が行った経済政策として正しいものを選んでください。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 座と呼ばれる団体を廃止し、誰でも自由に商売ができる楽市・楽座を全国で展開した。                      2. 交通の要所に関所を築き、人々の移動や物資の輸送に対して通行料を課した。                      3. 貨幣の使用を禁じて米による物々交換を奨励し、寺社の特権をすべて剥奪した。                      4. 問屋が全国の市場を支配することを禁じ、すべての流通を武士が直接管理するようにした。
- 問6 室町時代の京都などで、質屋のような金融業を営んだ業者を何と呼びますか。彼らは幕府に税を納める代わりに営業の保護を受け、経済活動の中心的な役割を果たしました。 (2016年 京都府公立入試 類似)
1. 土倉                      2. 問丸                      3. 地頭                      4. 問屋
- 問7 15世紀後半の応仁の乱が続く中、社会では実力のある者が上の者をしのぐ「下剋上」の風潮が強まりました。この時期、山城国 (現在の京都府南部) において、地元の武士 (国人) や農民が結束して守護大名を追放し、自分たちで政治を行った出来事の説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 武士や農民が協力して守護大名の畠山氏の軍勢を退去させ、その後8年間にわたって自治を行った。                      2. 一向宗の門徒が中心となり、守護大名の富樫氏を倒して100年近くにわたり自治を行った。                      3. 凶作による飢饉に苦しんだ農民や馬借が、幕府に対して徳政令を求めて各地の土倉を襲撃した。                      4. 有力な守護大名が細川氏と山名氏の二派に分かれ、将軍の世継ぎ問題をきっかけに10年以上戦った。
- 問8 室町幕府の政治体制において、将軍に次ぐ最高職として「将軍の補佐役」を務め、幕政を統括した役職の名称を選択してください。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 執権                      2. 摂政                      3. 管領                      4. 老中
- 問9 室町時代に展開された文化の大きな特徴は、京都の伝統的な公家文化と、新興の武士による武家文化が結びついた点にあります。このような文化の成り立ちを説明した表現として、最も適切なものはどれか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 伝統的な公家文化と台頭する武家文化が融合し、独自の発展を遂げた。                      2. 武家が公家を完全に排除し、軍事的な実用性のみを追求した。                      3. 大陸との交流を絶ち、地方の農民による素朴な文化が中心となった。                      4. 江戸の町人を中心に、欧米の思想や生活様式を積極的に取り入れた。
- 問10 17世紀初めに薩摩藩 (鹿児島県) による侵攻を受けた後、19世紀にかけての琉球王国の状況について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 清 (中国) の保護を強く受けるようになり、日本との貿易を停止して東シナ海における独占的な中継貿易の権利を取り戻した                      2. 薩摩藩の支配下に置かれつつも、中国との朝貢関係を維持し続け、将軍の代替わりや国王の即位のたびに江戸へ使節を派遣した                      3. 薩摩藩の完全な統制により中国との貿易を禁止され、国内向けに特産品である砂糖のみを生産する日本の直轄地となった                      4. 独立した主権国家として認められ、日本との公的な外交関係を一切持たずに、東南アジア諸国との中継貿易をさらに拡大させた
- 問11 奈良時代、唐の僧である鑑真が、5回もの渡航失敗や失明という困難を乗り越えて日本へ招かれた主な目的として、当時の日本の制度上の背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2019年 滋賀県公立入試 類似)
1. 僧侶に正しい戒律を授け、国家が認める正式な僧侶を育成する仕組みを整えるため。                      2. 比叡山を拠点として天台宗を広め、貴族中心の仏教から民衆の仏教へ転換するため。                      3. 一向宗の教えを全国に普及させ、武士や農民が団結して自治を行う手助けをするため。                      4. 唐の最新の土木技術を伝え、東大寺の大仏建立における技術的な責任者となるため。
- 問12 鎌倉時代から室町時代にかけての中世の社会や経済の様子として、歴史的事実と異なるものはどれか。当時の土地制度や農業、流通の変遷を踏まえて答えなさい。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. 寺社の門前や交通の要所に人々が集まり、定期的な市が開かれた。                      2. 荘園や公領に地頭が設置され、現地の管理や年貢の徴収が行われた。                      3. 戸籍に基づいて口分田が農民に割り当てられ、租などの税が課された。                      4. 米の裏作として麦を栽培する二毛作が普及し、農業生産力が向上した。
- 問13 鎌倉幕府の滅亡後、建武の新政に失敗した後醍醐天皇が京都を離れ、南朝を樹立した拠点となった場所はどこか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. 石見                      2. 博多                      3. 堺                      4. 吉野